

定例会議会議録

開催日時	令和4年1月12日(水)午前10時00分～午後0時10分
開催場所	特別会議室
区分	『全体会議』議題・要旨
【報告事項】	<p>1 令和4年宮城県警察基本目標の策定について</p> <p>総務部長から、「令和4年宮城県警察基本目標について、刑法犯認知件数「10,193件(令和2年刑法犯認知件数)以下」、交通事故死者「44人以下」を目標とする。」旨の報告があった。</p> <p>生活安全部長から、「刑法犯認知件数の抑止目標について、「新・宮城の将来ビジョン実施計画」において、令和6年までの刑法犯認知件数の抑止目標を「令和2年の刑法犯認知件数以下」と設定している。令和3年の刑法犯認知件数は、前年に引き続き、過去最少件数を更新するペースで推移しているところ、コロナ禍の影響により不安定な社会情勢から治安推移の予測が困難であるため、令和4年の目標値についても令和6年までの治安指標として定めた「10,193件(令和2年刑法犯認知件数)以下」を維持するため、令和3年に引き続き、10,193件を基本目標に設定する。」旨の報告があった。</p> <p>交通部長から、「交通事故死者数の抑止について、令和3年は目標50人以下としていたところ、取組結果は42人(対目標比-8人)であった。</p> <p>令和4年目標数値として、交通事故死者数「44人以下」を目標とする。宮城県交通安全対策会議が策定した令和3年を初年とする「第11次宮城県交通安全計画」において24時間交通事故死者数44人以下を目標数値として掲げていることから、県警察としても同一目標として設定するものである。」旨の報告があった。</p> <p>委員：目標について、説明のとおりでよろしいと思う。また、目標を達成したことに敬意を表する。刑法犯については、件数が減るということに期待はするが、被害に遭われた方が、「被害に遭った」ということを申告することを促進することも大事なことなので、数字だけに拘らず、推進していただきたい。交通部の42人で終わった昨年に対し44人は厳しい数字だというふうに理解はしている。数字も大事ではあるが、交通安全意識を広く伝えていくということに集中することが、結果を招くことになるはずであるため、引き続きよろしく願いたい。」</p> <p>2 令和3年度警察官・一般職員採用試験実施結果について</p> <p>警務部長から、「警察官A・Bの採用試験には、採用予定人員が136人のところ、708人が受験し、最終合格者数は178人となり、競争倍率は4.0倍であった。警察官の選考考査については、サイバー捜査官2人、再採用1人が最終合格となっている。一般職員については、警察事務の他、少年警察補導員、心理カウンセラー、自動車整備士、警察用船舶職員、障害者を対象とした警察事務の5職種で計26人が最終合格となっており、就職氷河期を対象とした警察事務職員採用試験を継続実施中である。今後も令和4年度採用試験に向け、警察の魅力をアピールし、受験者の確保に結びつけたい。」旨の報告があった。</p> <p>3 伊具郡丸森町内における豚熱事案の警察対応について</p> <p>生活安全部長から、「令和3年12月24日、伊具郡丸森町内に所在する農場において体調不良の豚が確認され、遺伝子検査を行った結果、翌25日に豚熱の陽性が確認された。防疫措置として、約8千頭の殺処分、埋却処分及び農場の消毒作業が行われた。</p> <p>本事案における警察の対応としては、県と連携し、農場近くの消毒ポイント及び農場周辺の警戒活動を24時間体制で実施した。また、本事案にかかる事件・事故、トラブル等の取扱いはなかった。</p>

今後、県等の関係機関と連携を図り、適切に対応を図っていく。」旨の報告があった。

4 年末年始における雑踏警備実施結果について

地域部長から、「令和3年12月31日から令和4年1月3日までの間、神社仏閣や行楽地等における初日の出参拝等警戒を、計103か所、警察官延べ1,138人が対応し雑踏警備を実施した。人出については、昨年の約1.2倍（一昨年の約6割）であった。年末年始にかけて強い寒波に見舞われたが、主催者等を通じた除雪・融雪対策を強化し転倒事故等を防止し、大きな事件事故等の取扱い等もなく無事終了した。」旨の報告があった。

5 初任科第101期長期課程の活動状況及び卒業式の挙行について

警察学校長から、「初任科第101期長期課程の活動として、殉職警察職員慰霊祭への出席・同慰霊碑清掃、小学校における交通安全・防犯教室の実施、気仙沼・南三陸・石巻方面における被災地研修や、障害者への理解を深めることを目的とした福祉体験研修等を実施した。また、卒業式については、令和4年1月27日午前10時から、宮城県警察学校アリーナにおいて行われる。出席者は、卒業生49名（男性41名、女性8名）、卒業生の家族、来賓、本部長及び警察学校職員等であるが、家族参列者の人数制限、事前の健康管理対策等、新型コロナウイルス感染症対策に係る各種措置を講じ、感染防止対策を徹底し卒業式を挙行する予定である。」旨の報告があった。

区 分	『 個 別 審 議 等 会 議 』
【 決 裁 事 項 】	<p>1 警備員指導教育責任者資格者証返納命令及び警備員指導教育責任者講習の合格取消しに伴う聴聞の実施について 生活安全企画課管理官から、警備員指導教育責任者資格者証返納命令及び警備員指導教育責任者講習の合格取消しに伴う聴聞の実施について説明がなされ、審議の上、決裁が行われた。</p> <p>2 飲酒運転根絶重点区域の指定に係る協議について 交通事故総合分析室長から、「宮城県飲酒運転根絶に関する条例に基づく飲酒運転根絶重点区域について、知事から現在の8区域（仙台市4区域、石巻市、塩竈市、登米市、大崎市の各1区域）を継続指定する案が示された。飲食店が多数存在し、飲酒運転事故や飲酒運転検挙数が多い区域であることから、今後も重点的な対策を要すると認められるため、知事の提示案に同意することとしたい。」旨の説明がなされ、審議の上、決裁が行われた。</p> <p>3 道路交通法の規定に基づく意見の聴取等 交通聴聞官から、運転免許取消処分に係る意見の聴取等の結果、19件の報告と説明がなされ、審議の上、量定が行われた。</p>
【 報 告 事 項 】	<p>1 警察に対する苦情について（令和3年12月末現在） 相談調査官から、警察に対する苦情事案（令和3年12月中最終報告分）について、報告があった。</p> <p>2 12月中におけるストーカー規制法に基づく「禁止命令」の実施結果について 県民安全対策課人身安全対策官から、12月中におけるストーカー規制法に基づく「禁止命令」の実施結果について、報告があった。</p>

3 12月中におけるストーカー規制法に基づく「警告」の実施結果について
県民安全対策課人身安全対策官から、12月中におけるストーカー規制法に基づく「警告」の実施結果について、報告があった。